

# 日本財政学会 第78回全国大会プログラム

(2021年10月23日・24日 立命館大学 開催方式：オンライン大会)

## 1日目 10月23日 (土)

時間	内容	
8:30-9:20	日本財政学会理事会	
9:30-11:30	分科会 A	A-1 教育 I
		A-2 消費税
		A-3 社会保障 I
		A-4 地方財政 I
11:30-13:00	休憩	
	若手交流会	
	日本財政学会理事会	
13:00-15:00	分科会 B	B-1 年金
		B-2 教育 II
		B-3 財政政策
		B-4 企画セッション「納税意識と租税抵抗」
15:00-15:20	休憩	
15:20-17:20	分科会 C	C-1 地方財政 II
		C-2 税制一般
		C-3 社会保障 II
		C-4 外国財政
17:30-18:30	会員総会	
18:30-20:00	会員交流会	

## 2日目 10月24日 (日)

時間	内容		
10:00-12:30	シンポジウム「コロナ禍における政府支出のあり方と日本の財政」 司会：武田公子（金沢大学） パネリスト 大竹文雄（大阪大学） 佐藤主光（一橋大学） 野口晴子（早稲田大学） 牧野光朗（前飯田市長） 森田稔（財務省大臣官房総合政策課長）		
	休憩		
	12:30-12:50		
	12:50-13:50 財務省財務総合政策研究所企画セッション		
	13:50-14:00		
	14:00-15:20	分科会 D	D-1 所得税
			D-2 地方財政 III
D-3 公共資本			
D-4 環境・災害			

# 分科会プログラム

[分科会A] 1日目 10月23日(土) 9:30~11:30

教育 I			
座長 西川雅史・青山学院大学			
論題	氏名	所属	討論者
Public and Private Educational Expenditure and Human Capital Accumulation	安岡匡也 * 田中宏樹	関西学院大学 同志社大学	古松紀子・岡山大学
教育支出における公的部門と民間部門の代替・補完関係の検証	宮錦三樹 * 木村正樹	中央大学 日本銀行	近藤春生・西南学院大学
学校選択制が進路多様化に及ぼす影響—東京都公立学校調査に基づく実証分析—	田中宏樹	同志社大学	中野英夫・専修大学

消費税			
座長 金田陸幸・尾道市立大学			
論題	氏名	所属	討論者
世代間における限界的消費税改革と低所得者指標	☆田代歩	関西学院大学大学院	鈴木遵也・島根県立大学
消費税率の引き上げと水道料金の改定	田代昌孝	桃山学院大学	白石浩介・拓殖大学

社会保障 I			
座長 佐藤主光・一橋大学			
論題	氏名	所属	討論者
就労自立給付金制度と被保護者の就業インセンティブ	湯田道生	東北大学	林正義・東京大学
戦後日本の「自助・共助・公助」の考え方と社会保障財源制度の変遷	奥愛	立教大学	関野満夫・中央大学

地方財政 I			
座長 広田啓朗・武蔵大学			
論題	氏名	所属	討論者
Does locally led place based policy work?: Evidence from Japan	卿瑞	武蔵野大学	宮下量久・拓殖大学
地方自治体と地方財政におけるふるさと納税の実態	高橋勇介	愛媛大学	別所俊一郎・東京大学

\* 非登壇共同報告者

☆大学院生

# 分科会プログラム

[分科会B] 1日目 10月23日(土) 13:00~15:00

年金			
座長 中田大悟・独立行政法人経済産業研究所			
論題	氏名	所属	討論者
1 Financial Incentives to Delay Public Pension Claims	北村智紀 *中嶋邦夫	東北学院大学 (株)ニッセイ基礎研究所	中澤正彦・財務省
公的年金の財政方式と高齢者の労働供給	高畑純一郎 小林航	獨協大学 千葉商科大学	宮崎浩一・広島大学

教育II			
座長 安岡匡也・関西学院大学			
論題	氏名	所属	討論者
2 人口減少下の教育行財政と特別支援教育	中野英夫	専修大学	田中宏樹・同志社大学
リカレント教育における所得連動型奨学金の適用可能性について	河越正明 伊藤由樹子 高良真人	日本大学 公益社団法人 日本経済研究センター 株式会社ARISE analytics	佐野晋平・神戸大学

財政政策			
座長 佐々木伯朗・東北大学			
論題	氏名	所属	討論者
3 高度成長と財政-政投融資による人間の創造力発揮の条件整備	松元崇	国家公務員共済組合連合会	井手英策・慶應義塾大学
基金の現状と増加する政治経済的要因の分析	藤井亮二	参議院	金子憲・東京都立大学
Redistributive Taxation and Fiscal Sustainability	新居理有	愛知大学	平賀一希・名古屋市立大学

企画セッション：納税意識と租税抵抗-「消費税の増税および財政再建に関する意識調査」を踏まえて			
座長 玉岡雅之・神戸大学			
論題	氏名	所属	討論者
4 『消費税の増税および財政再建に関する意識調査』の概要	宮崎智視	神戸大学	鈴木将覚・専修大学
財政再建に対する人々の選好について	亀田啓悟 宮崎智視	関西学院大学 神戸大学	鈴木将覚・専修大学
納税意識の要因：過少申告への非許容度、情報収集、正しい申告への注意度の分析	大野裕之 横山直子	東洋大学 大阪産業大学	濱秋純哉・法政大学

\* 非登壇共同報告者

# 分科会プログラム

[分科会C] 1日目 10月23日(土) 15:20~17:20

地方財政Ⅱ			
座長 高端正幸・埼玉大学			
論題	氏名	所属	討論者
1 Tax competition and tax-base equalization in the presence of multiple tax instruments	松本睦	名古屋大学	菅原宏太・京都産業大学
Does an expansionary fiscal policy save lives? :The suicide prevention effect of fiscal stimulus under the Great Depression	古市将人 安藤道人	帝京大学 立教大学	井深陽子・慶應義塾大学

税制一般			
座長 川勝健志・京都府立大学			
論題	氏名	所属	討論者
2 所得再分配とふるさと納税	橋本恭之	関西大学	望月正光・関東学院大学
利益説の再検討-スミスの第1原則を端緒として	林正義	東京大学	諸富徹・京都大学
ミード報告の歴史性	☆安永雅	慶應義塾大学大学院	諸富徹・京都大学

社会保障Ⅱ			
座長 林宏昭・関西大学			
論題	氏名	所属	討論者
3 中国の新農保政策が農村高齢者の労働供給に及ぼす影響に関する実証研究	陳鳳明	東北大学	酒井正・法政大学
受療行動を踏まえた医療需要予測に関する実証研究	林亮輔	甲南大学	熊谷成将・西南学院大学
Investment Risk-taking and Benefit Adequacy under Automatic Balancing Mechanism in Public Pension System	木村真 *北村智紀 *中嶋邦夫	兵庫県立大学 東北学院大学 (株)ニッセイ基礎研究所	枇々木規雄・慶應義塾大学

外国財政			
座長 伊集守直・横浜国立大学			
論題	氏名	所属	討論者
4 租税競争を巡る新たな展開ーイギリスを事例として	西村拓哉	公認会計士・税理士	関口智・立教大学
アメリカ所得税法の税率における「消失」と超過「累退」制ー法人所得課税を例にして	河野惟隆	元筑波大学	塙武郎・専修大学

\* 非登壇共同報告者

☆大学院生

# 分科会プログラム

[分科会D] 2日目 10月24日(日) 14:00~15:20

所得税			
座長 野村容康・獨協大学			
論題	氏名	所属	討論者
1 An Exploration of the Relation among Financial Literacy, Numeracy, Overconfidence and Risk Asset Investment of the Aged in Japan	國枝繁樹	中央大学	北村智紀・東北学院大学
所得変動と公的な受益と負担に関する個票分析	川出真清	日本大学	八塩裕之・京都産業大学

地方財政Ⅲ			
座長 長峯純一・関西学院大学			
論題	氏名	所属	討論者
2 Do Natural Disasters Affect Local Elections?: An Empirical Examination Using Subnational Electoral Data	近藤春生 *宮崎毅	西南学院大学 九州大学	永松伸吾・関西大学
Election and Covid-19 benefit payments	別所俊一郎	東京大学	浅古泰史・早稲田大学

公共資本			
座長 中東雅樹・新潟大学			
論題	氏名	所属	討論者
3 新型コロナウイルス感染症の流行が都市内の地価に与える影響の分析	香澤隆司 赤井伸郎 竹本亮	国土交通省 大阪大学 日本大学	川崎一泰・中央大学
間接便益を考慮した図書館の効率性に関する実証的研究	林勇貴	大分大学	瀬口浩一・琉球大学

環境・災害			
座長 田中宏樹・同志社大学			
論題	氏名	所属	討論者
4 Optimal redistributive policy under disaster risk: self-protection and social mitigation and adaptation	津川修一	沖縄大学	高松慶裕・明治学院大学
福島原発事故財政の分析	藤原遙 *大島堅一	福島大学 龍谷大学	宮崎雅人・埼玉大学

\* 非登壇共同報告者

## 大会参加に関する注意事項

今大会は、分科会については Zoom によるオンライン会議方式、総会、シンポジウム等については Webinar、会員交流会等については Spatial Chat により行われます。

各プログラム・分科会ごとに、オンライン接続のための URL 等を事前に会員情報管理システム、マイページ内の「お知らせ」にご案内いたしますので、ログイン情報をあらかじめご確認いただきますようお願いいたします。また、会員の方は、事前に大会参加登録をされていなくてもご参加いただけます。なお、今大会では実施本部はオンライン対応のみに従事します。立命館大学に直接お越しになっても対応はできませんので、ご注意ください。

Zoom の利用に際しては、会員が自分で Zoom の有償利用権を契約する必要はありません。Zoom への接続時には、氏名プロフィール欄を「〇〇大学 財政太郎」のように、所属先、氏名の表示にしてください。

分科会における各報告の割り当て時間は 40 分です。報告時間 20 分、討論時間 7 分、リプライおよびフロアからの質疑応答を合わせて 10 分としますが、詳細については座長の裁量に委ねます。具体的には下記の通りです。

### 1. 報告者の方へ

- 1) 当日のプログラム会場に接続し、座長の指示により報告を開始してください。
- 2) 報告資料（パワーポイントや PDF）の画面共有による提示、進行は報告者ご自身が行ってください。

### 2. 討論者の方へ

- 1) 当日のプログラム会場に接続し、ご担当の報告終了後、座長の指示により討論を開始してください。
- 2) 討論資料（パワーポイントや PDF）の画面共有による提示、進行は討論者ご自身で行ってください。

### 3. 座長の方へ

- 1) 当日のプログラム会場に接続し、予定時刻になりましたら、分科会を開始してください。
- 2) 時間管理もお願いいたします。

### 4. 参加者の方へ

- 1) 通常は、ミュート（音声オフ）の状態でご視聴してください。
- 2) 質問や意見等は、座長の指示なしには発言しないでください。質問する場合は、Zoom のチャット機能を使用し所属と名前のみを送信いただき、座長による指名の後、質問内容をご発言ください。

## 5. 会員交流会参加者の方へ

- 1) 交流会には非会員の方も参加することができます。希望される場合は申込時に交流会参加希望へチェックをお願いします。
- 2) 交流会は Spatial Chat にて行います。必ず Zoom を閉じてから Spatial Chat に入るようにしてください。
- 3) 最初に「FULL NAME」と「ABOUT」の欄にプロフィールを記入してください。FULL NAME 欄には「氏名 ご所属」、ABOUT 欄には「研究テーマ等」をご記入ください。

## 6. 休憩室の利用

- 1) 大会期間中は Spatial Chat を常時開放していますので、休憩室として適宜ご利用ください。分科会での議論の続きや研究の相談、参加者のコミュニケーションの場としてご活用ください。
- 2) 休憩室は 1 日目と 2 日目で URL が異なります。1 日目の休憩室は 1 日目の交流会終了後に閉鎖されますのでご注意ください。

## 7. 若手交流会について

- 1) 1 日目の昼休憩（11 時 30 分～13 時）に若手交流会を企画しております。若手研究者や大学院生が多く参加する予定ですので、ご関心のある方はお気軽に参加してください。
- 2) 若手交流会は、会員交流会及び休憩室と同様に Spatial Chat にて行います。Zoom を終了してから参加するようにしてください。
- 3) 日本財政学会への入会を検討されている若手研究者・大学院生の方など、非会員の方の参加もお待ちしております。

## 大会に関する問い合わせ先

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-24-1-4F

(株) ガリレオ 学会業務情報化センター内 日本財政学会事務局

電話：03-5981-9824 ファクス：03-5981-9852

E-mail：taikai.jipf@ml.gakkai.ne.jp ※大会当日は電子メールのみ対応いたします。